

6 消 安 第 4134 号  
令和 6 年 10 月 17 日

関係団体の長（別記参照） 殿

農林水産省消費・安全局長

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う監視体制の強化  
について

日頃より、家畜衛生の推進に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。  
このことについて、別添のとおり都道府県知事宛て通知しましたので、御了知の上、本病の発生予防及びまん延防止について、傘下会員への注意喚起に御協力をお願いします。

別記

一般社団法人 日本養鶏協会会長  
一般社団法人 日本食鳥協会会長  
一般社団法人 全国鶏卵養鶏団体連合会会長  
一般社団法人 日本種鶏孵卵協会会長  
国産鶏普及協議会会長  
日本養鶏農業協同組合連合会代表理事会長  
全国養鶏経営者会議会長  
日本成鶏処理流通協議会会長  
一般社団法人日本卵業協会会長  
全国たまご商業協同組合理事長  
全国鶏卵加工協議会会長  
一般社団法人日本伝書鳩協会会長  
一般社団法人 日本鳩レース協会会長  
日本オーストリッチ協議会会長  
日本オーストリッチ事業協同組合組合長  
豊橋養鶏農業協同組合組合長  
公益社団法人 中央畜産会会長  
全国農業協同組合中央会会長  
全国農業協同組合連合会代表理事理事長  
一般社団法人 全国動物薬品器材協会理事長

一般社団法人 日本家畜輸出入協議会理事長  
公益社団法人 日本獣医師会会長  
公益社団法人 日本動物用医薬品協会理事長  
一般財団法人 畜産環境整備機構理事長  
協同組合 日本飼料工業会会長  
公益社団法人 畜産技術協会会長  
一般社団法人 全国畜産経営安定基金協会会長  
全国精麦工業協同組合連合会会長  
全国飼料卸協同組合理事長  
全国飼料輸入協議会会長  
飼料輸出入協議会会長  
日本食肉輸出入協会会長  
日本ハム・ソーセージ工業協同組合理事長  
全国食肉事業協同組合連合会会長  
全国食肉業務用卸協同組合連合会会長  
公益財団法人 日本食肉流通センター理事長  
日本石灰協会会長  
日本石灰工業組合理事長

写

6 消安第 4134 号

令和 6 年 10 月 17 日

都道府県知事 殿

農林水産省消費・安全局長

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う監視体制の強化について

本日、北海道厚真町の肉用鶏飼養農場において、高病原性鳥インフルエンザ（H5 亜型。以下「本病」という。）の疑似患畜が確認されました。本事例は、シーズンにおける家きん飼養農場での発生として、これまでで最も早い初発事例となります。

環境省による野鳥における本病の監視では、本年 9 月 30 日に北海道で回収された死亡野鳥（ハヤブサ）及び同じく北海道で 10 月 8 日に採取された野鳥糞便（カモ類）から本病ウイルス（H5N1 亜型）が検出されており、また韓国でも野鳥糞便から本病ウイルス（H5N3 亜型）が検出されています。これらを踏まえれば、既に我が国の環境中に広く本病ウイルスが侵入しており、全国どこで発生してもおかしくないことを念頭に、関係者が危機感を持って家きん飼養農場における本病の発生予防を図る必要があります。

本病の防疫対策については、「高病原性鳥インフルエンザの防疫対策の徹底について」（令和 6 年 9 月 12 日付け 6 消安第 3505 号農林水産省消費・安全局長通知）等を踏まえ、家きん飼養者等に対する御指導をお願いしております。今般の発生事例を踏まえ、改めて関係部局、関係機関、市町村、関係団体等と連携し、①家きん飼養農場における発生予防対策及び異状の早期発見・早期通報の徹底、②農場周辺の水場・環境における野鳥及び野生動物対策の強化、③発生時における円滑な防疫措置の実施に必要な体制整備について、関係者に御指導いただき、本病の発生予防及びまん延防止に万全を期すようお願いします。